

平成30年度ドライブレコーダ機器等導入促進助成金のご案内

標記の件につきまして、交通事故の防止に資することから今年度もドライブレコーダ車載器の導入に係る費用に対して、一部助成を実施することになりました。

つきましては、下記条件により別紙要綱に基づき実施しますのでご案内いたします。

記

1. 申請期間 平成30年6月1日(金) ～ 平成31年2月28日(木)
(土日祝日及び休館日は除く)
※ 但し、平成30年3月1日(木)から平成31年2月28日(木)までに装着及び支払いが完了した機器を対象とする。
2. 助成金額 車載器1台あたり全ト協：2万円(運行管理連携型のみ)(別紙2の通り)、栃ト協：1万円(分類は問わない)(別紙2の通り)
※但し、国からの補助金が交付された装置に対しては全ト協の助成金を交付しない。申請は1事業者あたり車載器及びスマートフォンのアプリケーション10台を上限とする。
3. 対象機器 別に定める映像や走行に関するデータを記録するドライブレコーダ車載器等で、「貨物自動車用ドライブレコーダ選定ガイドライン」で分類された機器等とする。
4. 助成率 5,700千円
※申請期間内であっても、助成率に達した時点で打ち切り予定です。
5. 申請要領 別添の様式H「平成30年度ドライブレコーダ機器等導入促進助成金交付請求書」に必要事項を記入し、①請求書及び領収証の写し(※リース又は割賦の場合は契約書の写し)②装着証明書^{の写し}③装着した車両の車検証の写しを添えて申請する。
但し、新車に装着した時は、見積書等の写し(対象機器名、金額の記載のある書類)もあわせて添付する。
なお、領収証を申請時に添付出来ない場合は、後日発行され次第速やかに提出すること。
6. 注 意 ①会員所有の県内営業ナンバーの車両であること。
②助成金は新たに導入した対象機器に対して行う。

[問合せ先] (一社)栃木県トラック協会 業務部
TEL 028-658-2515 FAX 028-658-6929

平成30年度 ドライブレコーダ機器等導入促進助成金交付要綱

一般社団法人 栃木県トラック協会

(目 的)

第1条 この要綱は、公益社団法人全日本トラック協会（以下「全ト協」という。）の定めたドライブレコーダ機器等導入促進助成金交付要綱に基づき、一般社団法人栃木県トラック協会（以下「栃ト協」という。）が行う、事業用トラックの事故や急加速・急減速などの一定の衝撃が生じた際に、その前後の映像や走行データを記録するシステム（以下ドライブレコーダ）という。）の普及を図り、交通事故の防止に資するため ドライブレコーダ機器等（以下「機器」という。）の導入に対する助成金（以下「助成金」という。）の交付に関し必要事項を定め、適正かつ円滑に事業推進することを目的とする。

(助成対象)

第2条 助成の対象となるドライブレコーダ機器等は、別に定める映像や走行に関するデータを記録するドライブレコーダ車載器等で、別に定める「貨物自動車用ドライブレコーダ選定ガイドライン規程」の要件を満たす機器とする。

(助成対象者)

第3条 助成対象者は、対象機器を新たに導入した会員事業者とする。

- 2 会員事業者とは、助成金を申請する時点で栃ト協に加入している者をいう。但し、新規加入した事業者については、入会后導入したものを対象とする。
- 3 栃ト協会費等の未納がある場合は、その限りではない。

(助成交付額)

第4条 会員事業者が新たに装着する機器に対して、車載器1台あたり全ト協より2万円（運行管理連携型のみ）（別紙の通り）、栃ト協より1万円（分類は問わない）（別紙の通り）、を交付する。但し、国からの補助金が交付された装置に対しては全ト協の助成金は交付しない。

- 2 申請は1事業者あたり、車載器及びスマートフォンのアプリケーション10台を上限とする。

(対象期間)

第5条 平成30年3月1日（木）から平成31年2月28日（木）までに装着を完了し、支払いが終了したものを対象とする。

- 2 リース又は割賦契約の場合は、上記期間に導入が完了し、リース又は割賦契約を締結したものに限る。
- 3 期間内であっても予算額に達した場合は、その時点で終了する。

(助成金の請求手続き)

第6条 助成金の交付を申請する会員事業者は、様式H「平成30年度ドライブレコーダ機器等導入促進助成金交付請求書」により、次の書類を添付し、栃ト協会長に対して請求をするものとする。

- ア 請求書及び領収証等の写し、又は、リース・割賦契約書の写し
- イ 装着証明書の写し（車両登録番号、機器メーカー名、機器名称、型式、装着年月日の記載があるもの）
- ウ 装着した車両の車検証の写し
- エ 見積書等の写し（対象機器名、金額の記載のある書類）*新車装着時

(助成金の交付)

第7条 栃ト協は、前条の「平成30年度ドライブレコーダ機器等導入促進助成金交付請求書」の提出があったときは、速やかにその内容を審査し、本助成事業に適合すると認めた場合には、申請事業者に対して助成金を交付する。

(財産処分の制限)

第8条 会員事業者は、交付対象の機器が導入の日から起算して1年を経過するまでは譲渡、交換、廃棄、貸付、又は担保に供してはならない。但し、あらかじめ栃ト協の承認を得た場合はこの限りではない。

(助成金の返還)

第9条 栃ト協は、次の各号のいずれかに該当するときは、事業者に対し既に交付した助成金の全部もしくは一部の返還を命じることができる。

- (1) この要綱に定める事項に違反したとき
 - (2) 虚偽その他不正な手段により助成金の交付を受けたとき
- 2 前項の規定により返還を命じられた事業者については、栃ト協が行う助成事業すべてに係る申請は、原則として、当分の間、これを受付又は交付決定を行わないものとする。

(報告)

第10条 栃ト協は、助成金の交付に関して必要な報告を求めることができる。また、助成金の交付を受ける事業者は、全ト協の求めがあった場合、原則として、導入した機器で得られたヒヤリハット映像および事故映像の提供に可能な限り協力するものとする。

(その他必要な事項)

第11条 この要綱に定めるもののほか、助成金の交付に関するその他の必要事項は、栃ト協が別にこれを定める。

(附 則)

- 1. 本要綱は、平成30年4月1日より適用する。

貨物自動車用ドライブレコーダ選定ガイドライン

項目		内容	簡易型	標準型	運行管理 連携型	スマート フォン 活用型	
機 器	年月日・時刻	事故・ヒヤリハット等発生年月日・時刻記録	年月日・時刻情報の正確な取得及び記録が可能であること。	○	○	○	○
	事故・ヒヤリハット時の車両速度	パルス方式による計測	車速センサによって車両速度パルスを検出し記録できる方式とし、サンプリングは2データ以上/秒とする。記録時間は前方映像と同一とする。		○	○	△
		GPS方式による計測	GPSによる車両速度の計測及び記録機能を有すること。記録時間は前方映像と同一とする。	○			
	事故・ヒヤリハット位置情報	GPSによる記録	GPSによる測位及び記録機能を有すること。				○
	加速度センサー情報	加速度センサーのトリガーレベルの調整	事故等発生時までの車両挙動及び状況を把握するための加速度センサーが取り付けられ、トリガーにより車両加速度が記録できること。加速度センサーは、トリガーレベルの調節が可能なこと。	○	○	○	○
		加速度記録	計測、記録される加速度は、少なくともX軸及びY軸とし、計測時間及びサンプリングは前方映像と同一とする。	○	○	○	○
		トリガー回数	トリガー回数が記録できること。	○	○	○	○
	事故・ヒヤリハット時前方映像	トリガー記録型	前方映像の記録方式は、ドライブレコーダのトリガーにより記録(トリガー記録型)またはトリガー記録型と常時記録型との併用型とする。但し、常時記録される前方映像も他項目で規定する仕様を満足すること。	△	△	△	
		トリガー+常時記録型					
	トリガー前後の前方映像	事故・ヒヤリハット前後の前方映像等の記録	トリガーの前後におけるヒヤリ・ハット、事故等の前方映像の記録が適切に行えること。	○	○	○	
			トリガーの前後におけるヒヤリ・ハット、事故等の前方映像を通信機器を介し、事務所等に適切に送信可能であること。				○
	事故・ヒヤリハット時の前方映像の撮影能力	撮影画角	概ね水平90°以上、概ね垂直80°以上の画角において前方映像の撮影及び記録が可能であること。	○	○	○	○
		前方映像の鮮明度	一般的な貨物自動車の運行において、信号の色の識別が可能なこと。	○	○	○	○
		フレームレート	10フレーム/秒以上のフレームレートが確保できること。	○	○	○	○
電 源	取得方法	前方映像の記録を確実にするため、車両運行時に確実にドライブレコーダの電源の確保が保証される構造とすること。 *車両運行時、車両から常時電源の確保をする構造であること。	○	○	○	○*	
活 用	表示機能	画像等の印刷	安全教育資料として活用するため、記録された前方映像、収集情報等の出力が可能であること。	○	○	○	○
		地図上イベント表示	事故・危険挙動、ヒヤリハット情報が地図上に表示可能であること。				○
	運行管理機能	運転日報等の出力	運転者の業務内容等を記録、出力する機能を持つこと。				
	デジタル式運行記録計との連携機能	デジタル式運行記録計との連携による活用	国土交通大臣によるデジタル式運行記録計(第Ⅱ編)又は(第Ⅲ編)の型式指定を受けている機器へ前方映像記録を転送あるいは利用可能であり、そのソフト上で当該ドライブレコーダの前方映像を活用する機能を有すること。			△	
	分析機能	車両挙動分析による運転指導	方向指示器操作信号、ブレーキ操作信号あるいは車内音声記録等により車両運転指導への活用が可能であること。				
ヒヤリ・ハット等の原因分析による活用		解析ソフトなどを介して、記録媒体に記録されたデータから危険挙動運転等の原因を分析し、評価できること。			○	○	
メー カー	サポート体制	ドライブレコーダを使用、活用するためのメーカー/販売会社のサポート体制の充実度	ドライブレコーダを製作又は販売するものは、使用者に対し取り付け、取り扱い及び活用等に関するサポートを行う体制があること。	○	○	○	○
			ドライブレコーダを製作又は販売するものは、機器の不具合等に対する修理体制があること。	○	○	○	○
	耐久信頼性/品質	耐久試験、電圧試験結果等	自動車用として使用する環境で十分な耐久信頼性を有し、社内の品質基準において確認試験等が実施された機器であること。	○	○	○	○
保証等	製品保証期間、部品保存等	販売する機器には、製作又は販売会社による保証期間及び部品保存期間が定められていること。	○	○	○	○	

○必須 △いずれか

別紙 2

ドライブレコーダ機器等の分類（第 2 条関係）

事故防止、安全運行等に資するドライブレコーダの普及を図るため、一般的に使用されているドライブレコーダを貨物運送事業者の使用目的に応じて、以下の①～④に分類する。

① **簡易型（全ト協助成金：対象外）**

急ブレーキ時等の映像及び簡易的に取得した速度情報を活用し運転指導を行うタイプ。

② **標準型（全ト協助成金：対象外）**

急ブレーキ時等の映像及び速度情報を活用し運転指導を行うタイプ

③ **運行管理連携型（全ト協助成金：2万円/台）**

急ブレーキ時等の映像及び速度情報による運転指導に加え、運行管理面やヒヤリハット等の多角的な分析等から交通安全教育等を行うことができるタイプ。

④ **スマートフォン活用型（全ト協助成金：対象外）**

スマートフォン（高機能携帯電話）及びアプリケーションの利用により事務所等に転送した急ブレーキ時等の映像位置情報を活用し、交通安全教育を行うタイプ。

簡易型ドライブレコーダー一覧

平成30年10月5日現在
(50音順)

※簡易型ドライブレコーダーは、全日本トラック協会の助成対象ではありません。所属の都道府県トラック協会
助成対象の場合がありますので、所属の各都道府県トラック協会にお問い合わせください。

機器メーカー名	機器名称	型式	備考
ITSグリッド	スマーティクスアイ	PSE-3010	
	スマートアイ	PSE-1020	
		PSE-7010	
青木製作所	フルタイムHDドライブレコーダー	AMEX-A04HDTR	
	フォーマットフリー・2カメラ対応ドライブレコーダー	AMEX-A05TR	
アサヒリサーチ	Driveman TR-1	TR-1	
	Driveman GP-T1	GP-T1	
	Driveman T1080GS	T1080GS	
	Driveman T1080s α	T1080s α	
	ドライブレコーダー	Driveman TR-2	H30.10月追加
綾瀬設備工業	CAR DVR ST-102DA	ST-102DA	
アヤリーシステム	ドライブレコーダー「DIMO」	TM-201A	
アルファ・デポ	単眼タイプドライブレコーダー	VD-1500G8	
		VD-1500MG Pro	
	2カメラタイプドライブレコーダー	VD-1600HD Pro	※標準は1カメラ
		VD-7000W Pro	
	2カメラタイプドライブレコーダー	MT3500BL	
	2カメラタイプドライブレコーダー	X9DC	
業務用2ch対応ドライブレコーダー	VD-8500WHG Pro		
イーテック	JANUS	GN-100	※WiFi対応
		GW-200	
	NEXTV2 HD	N-2HD	
エコモット	PDrive	MVTZ-100	
		MVTZ-100NET	※別途通信契約要
NPシステム開発	ドライブレコーダー 本体	NDR-200	
エフ・アール・シー	FOCUSAVOR	FC-77DRT	
		FC-708DRT	
エムアンドケイ	風神雷神	FU-JIN, RAIJIN	
クリューシステムズ	UVC1000	UVC1000-3G-WRG	※別途専用Webサイト利用料要 (3G通信費含む)
		UVC1000-SDT-WRG	※別途専用Webサイト利用料要
		UVC1000-WiFi-WRG	
ケイティアール	ITB-100HDH	ITB-100HDH	
コムテック	i-safe simple GPS	DC-DR411(T)	
	i-safe simple2 GPS	DC-DR510(T)	
		DC-DR511(T)	
	i-safe Separate	DC-DR430(T)	
i-safe simple3	DC-DR531(T)		

※簡易型ドライブレコーダは、全日本トラック協会の助成対象ではありません。所属の都道府県トラック協会
助成対象の場合がありますので、所属の各都道府県トラック協会にお問い合わせください。

機器メーカー名	機器名称	型式	備考
JK TECH	ドライブレコーダー	S-2500	
		S-3300	
ジェットイノウエ	DVR-NEO	GE-12GPS	
	TEAM SMART RECORDER	JSN-02GPS	
		592872 TSR-T1	
		592803 TSR-T2	
		TSR-T3GPS	
	TEAM SMART RECORDER	TSR-TAT2GPS	
TEAM SMART RECORDER	TSR-T5WiFi (592817)		
シルバーアイ	2カメラセパレートドライブレコーダー	DR-1200J	
	ドライブレコーダ	DR-210WH	
		STM-101	
		STM-102	
STM-102BC			
セラヴィ	ドライブレコーダーCARPA-10H	CARPA-10H	
	ドライブレコーダーCARPA-11H	CARPA-11H	
セルスター工業	Dvr-GALUDA	TR-17	
		TR-250	
		TR-260	
		TR-290	
	ドライブレコーダ	TR-350	
		TR-360	
		TR-390	
		TR-570	
		TR-610	
		TR-670	
		TR-690	
		TR-750	
		TR-790	
		匠技研	ドライブレコーダー
TCL	スマートレコ HD+	WHSR-3219	
	スマートレコTouch Urban	WHSR-3619	
	スマートレコTouch i	WHSR-4109	
トム通信工業	ドライブレコーダー	TM-V731A12-T1	
トワード	Eco-SAM/DR	SJ-X26D	
日商エレクトロニクス	くるま-i	MVT-100NET	
日本ビューテック	1カメラ用ドライブレコーダー	VF-DVR-001	
	小太郎4ch	VHR-400M	
ノーティス	リスク分析型ドライブレコーダー	LNP-1000	

※簡易型ドライブレコーダは、全日本トラック協会の助成対象ではありません。所属の都道府県トラック協会
 助成対象の場合がありますので、所属の各都道府県トラック協会にお問い合わせください。

機器メーカー名	機器名称	型式	備考
ピー・エス・ディー	DRIVE-ONE HD-T	DRIVE-ONE HD-T	
	DRIVE-ONE MINI-T	DRIVE-ONE MINI-T	
ビューテック	FirstView	V1HD	
富士ソフト	B8HD	B8HD	
	B8HD2	B8HD2	
ホワイトハウス	スマートレコ	WHSR-231	
	スマートレコHD	WHSR-321	
ユピテル	トラック法人専用ドライブレコーダー	BU-DR R605T	
		BU-DR HD630T	
レコディアジャパン	レコディアUシリーズ(1チャンネル)	U1HD-T	
	レコディアUシリーズ(2チャンネル)	U2HD-T	
	レコディアVシリーズ(1チャンネル)	V1HD-T	
	レコディアVシリーズ(2チャンネル)	V2HD-T	
ワーテックス	XDR-2CAM-KG	XDR-2CAM-KG-B	
	XDR-55KG	XDR-55KG-B	
	XDR-66KG	XDR-66KG-B	
	XLDR-501G&E	XLDR-501G&E-B	
	XLDR-ADAS	XLDR-ADAS-B	
		XLDR-ADAS-IR-B	
		XLDR-ADAS-R-B	
	XLDR-L2	XLDR-L2KG-B	
		XLDR-L2KG-IR-B	
		XLDR-L2KG-R-B	
XLDR-L3	XLDR-L3KG-B		

標準型ドライブレコーダー一覧

平成30年7月6日現在
(50音順)※標準型ドライブレコーダーは、全日本トラック協会の助成対象ではありません。所属の都道府県トラック協会
で助成対象の場合がありますので、所属の各都道府県トラック協会にお問い合わせください。

機器メーカー名	機器名称	型式	デジタ コ ー 体 型	備考
アイ・シー・エル	ドライブレコーダー	IDR-1100		※ビューアソフト別売 ※「IDR-1100C」はシガーソ ケットタイプなので選定対象外
		IDR-1200		※別途専用ソフト要
		IDR-2100		※ビューアソフト別売
市光工業	SAFETY VISION	STR-100		
	ドライブレコーダー一体型7型液晶モニター	STR-200N		※別途専用ソフト要
中日諏訪オプト電子 ファインフィットデザ インカンパニー	Tough More-Eye	THD-102T		
		THD-402T		
	Tough More-Eye S	THD-403S		
KYBトロンデュール	クルマメ	DRE-120		
		DRE-401		※別途解析ソフト要
光英システム	ドライブレコーダーK110	K110		
JK TECH	ドライブレコーダー	S-DBX		
シルバーアイ	ドライブレコーダー	STX-001		
タカラ物流システム	ドライブレコーダーTBR	TBR-200		
デンソーテン	OBVIOUSレコーダー	DRU-3022(S)		※専用ソフト 「画像解析ソフト」使用時に対応
		DRU-3023(S)		
		DRU-4010(S)-DR		
		DRD-4020(S)-DR	自TDⅡ-36	
		DRU-5010(S)-DR		※ドライブレコーダー管理ソフト要 (エコ安全運転支援ソフト無し)
		DRD-5020(S)-DR	自TDⅡ-64	
東海クラリオン	2カメラ通信ドライブレコーダー	CL-2CM		
	GPS搭載8カメラドライブレコーダー	CL-8CM		
		CL-8CMⅡ		※カメラ別途購入要 (複数種から選択)
	安全運転支援機能+ドライブレコーダ	DS-3002J		
		DS-5012J		
	2カメラ対応ドライブレコーダー	TX2000		
ドライブカメラ	WITNESS-LIGHTⅡ	WN-LIGHT2		
	WITNESS-LIGHTⅡ-G	WN-LIGHT2-G		
日本ヴェーテック	録太郎-8HD	VHR-801HD		※カメラ・SSDは別途購入要 (複数種から選択)
ノーティス	リスク分析型ドライブレコーダー	LNP-1000-SP1		※「映像クリップソフト(Stn)」 使用時に対応
パイオニア	ドライブレコーダー	ND-DVR30-B		
フタバシステム	ドライブレコーダーF-Drive	H720		

※標準型ドライブレコーダは、全日本トラック協会の助成対象ではありません。所属の都道府県トラック協会
 助成対象の場合がありますので、所属の各都道府県トラック協会にお問い合わせください。

機器メーカー名	機器名称	型式	デジタコ 一体型	備考
矢崎エナジー システム	YAZAC-eye2	YEYE2ホンタイTR		
	YAZAC-eye2L	YEYE2LホンタイTR		
ユピテル	トラック法人専用ドライブレコーダー	BU-DR R615T		
		BU-DR HD635T		
ワーテックス	XDR-2CAM-HG	XDR-2CAM-HG-B		
	XDR-55HG	XDR-55HG-B		
	XDR-66HG	XDR-66HG-B		
	XLDR-801	XLDR-801-B		

運行管理連携型ドライブレコーダー一覧

平成30年10月5日現在
(50音順)

機器メーカー名	機器名称	型式	デジタコ 一体型	備考
アイ・シー・エル	ドライブレコーダー	IDR-1100M		※デジタコ連動(いすゞ自動車製) MIMAMORI(自TDⅡ-6または-44) 要
		IDR-1200M		
ITSグリッド	スマートアイ	PSE-1010		
	スマーティクスアイ	PSE-3010A		※別途解析ソフト契約必要
あきば商会	タコドラ	MAS-A1DR	自TDⅡ-28	
市光工業	通信機能付きドライブレコーダー一体型7型液晶モニター	STR-200T		※別途専用ソフト要、通信契約要
NPシステム開発	ドライブレコーダー	NDR-200P		
	ドライブレコーダー本体	NDR-180P		※別途専用ソフト要
		NDR-210P		※後退時バック映像切替録画 対応
	e-Tacho	NET-380	自TDⅡ-48	※別途専用ソフト要
		NET-580	自TDⅡ-49	
		NET-780	自TDⅡ-75	※別途専用ソフト要、別途クラウド 契約要
エムモビリティ	SKYEYEDMS	RYKCC-101		※別途クラウド契約要
		RYK-CC201	自TDⅡ-67	
クリューシステムズ	UVC1000	UVC1000-3G-WRG-S		※別途専用Webサイト利用料要 (3G通信費含む)
		UVC1000-SDT-WRG-S		※別途専用Webサイト利用料要
		UVC1000-WiFi-WRG-S		
光英システム	ドライブレコーダK100	K100		※別途 自TDⅡ-14および K250との組み合わせが必要
中日諏訪オプト 電子ファイン フィットデザイン	Tough More-Eye S	THD-403N		
	タフモアイX	THD-501X		※デジタコ(自TDⅡ-39)要
データ・テック	SRVideo	M68		
	SRDigitacho+	M603DR (M603+M608)		※デジタコ(M603 自TDⅡ-11) とのセット
	SRVDigitacho	M610	自TDⅡ-27	
	SRVDigitacho N	M612	自TDⅡ-37	※別途専用ソフト要 (クラウドサービス利用可)
	SRConnect	M619	自TDⅡ-54	
デンソー	ドライビングパートナー	DDD-100-DR	自TDⅡ-18	
	ドライブレコーダー	DN-PROⅢ		※Microsoft EXCEL要
	DN-magic PREMIUM/D	FV71D1WDD	自TDⅡ-53	※カメラ別途購入要 (複数種から選択)
デンソーセールス	ドライブレコーダー	DN-PROⅣ		H30.10月追加

機器メーカー名	機器名称	型式	デジタコ 一体型	備考
デンソーテン	G500Lite	DRU-T500		※DCM-T500、ICR-T500を あわせて購入していることを確認
	OBVIOUSレコーダー	DRU-3022(E)		※専用ソフト 「エコ安全運転支援ソフト」 使用時に対応
		DRU-3023(E)		
		DRU-4010(E)-DR		
		DRD-4020(E)-DR	自TDⅡ-36	
		DRU-5010(E)-DR		※ドライブレコーダー管理ソフト およびエコ安全運転支援ソフト要
DRD-5020(E)-DR	自TDⅡ-64			
東海クラリオン	ドライブレコーダー一体 型デジタル式運行記録 計	CRX3008T	自TDⅡ-80	カメラ別途購入要(複数種から選択)
	2カメラ対応ドライブレ コーダー	TX2000-SA		別途クラウド契約要
東信電気	クピレ	DT-1		
ドコモ・システムズ	docoですcar 通信型ドライブレコーダー	THD-501DS		
トム通信工業	ドライブレコーダー	TM-V740A01		
ドライブ・カメラ	Witness III	WN-WITNESS3		
	WITNESS-LIGHT III	WN-LT3		
	通信型ドライブレコーダー SAMLY	SY-SAMLY		※別途クラウドサービス契約必要 通常セット型式(SY-SAMLY-G)、モー ビルアイ連動セット型式(SY-SAMLY- MIG)
日本電気	くるみえドライブレコーダ (SD型)	F100-000005-B02		※別途インターネットサービス契約 必要 H30.4月型番変更 旧型番:F100-000005-K02
	くるみえドライブレコーダ (通信型)	F100-000005-B04		H30.4月型番変更 旧型番:F100-000005-K04
ノーティス	リスク分析型ドライブレ コーダー	LNP-1000-SP1		※「運転日報管理システム+映像 クリップソフト(Stn)」使用時に対応
パイオニア	ドライブレコーダー	TMX-DM02-VA		
ビューテック	FirstView(ファーストビュー)	V2HD		※デジタコ連動要(システック社製 DTU-1:自TDⅡ-32)
富士ソフト	FS04DVRHMR	FS04DVRHMR		
富士通	DTS-C1D(ネットワーク型車 載ステーション)ドラレコ内蔵	FV7100C1D	自TDⅡ-21	
	DTS-C1MD(ネットワーク型 車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV7100C1MD	自TDⅡ-23	
	DTS-C1XD(ネットワーク型 車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV7100C1XD	自TDⅡ-24	
	DTS-C1DA(ネットワーク型 車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV710C1DA	自TDⅡ-35	※別途通信契約要
	DTS-C1DW(無線LAN型 車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV710C1DW	自TDⅡ-35	※無線LAN対応 ※別途専用ソフト要
	DTS-C1MDA(ネットワーク型 車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV710C1MDA	自TDⅡ-35	
	DTS-C1XDA(ネットワーク型 車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV710C1XDA	自TDⅡ-35	
	DTS-D1D ドラレコ内蔵	FV710D1D	自TDⅡ-53	※別途通信契約要
	DTS-D1MD ドラレコ内蔵	FV710D1MD	自TDⅡ-53	※別途通信契約要

機器メーカー名	機器名称	型式	デジタコ 一体型	備考	
堀場製作所	ドライブレコーダー	DR-5300GPS			
		DRT-7300		※別途システム使用料又は 専用ソフト要	
		DRT-7300A		※別途通信契約要	
		DRT-7300F			
		DR-9100			
		DR-9100A			
		DR-9100C			
		DR-9100F			
	ドライブレコーダー機能 付きデジタルタコグラフ	DRT-7100		自TDⅡ-34	※別途システム使用料又は 専用ソフト要
		DRT-7100A		自TDⅡ-34	※別途通信契約要
		DRT-7100F		自TDⅡ-34	
		DRT-7100-S		自TDⅡ-34	
三菱ふそう トラック・バス	エコフリートPRO-DR	QZ064680A (M602+M608)		※デジタコ(QZ064660A 自TDⅡ-10)とのセット	
メルモ	i-Reco.	IR-2000			
モバイルリンク	C-805M	SC800MS	自TDⅡ-72		
矢崎エナジー システム	DTG7(カメラセット)	DTG7C	自TDⅡ-58		
	YAZAC-eye2E	YEYE2EホンタイTR			
	YAZAC-eye2EL	YEYE2ELホンタイTR			
	YAZAC-eye3	YEYE3セットTR			
	YAZAC-eye3T	YEYE3TセットTR	自TDⅡ-25		
	YAZAC-eye3 Lite	YEYE3LiteセットTR			
	YAZAC-eye3 LiteLDW(車 線逸脱/ふらつき運転警 報機能内蔵)	YEYE3LiteLDWセットTR			
	YAZAC-eye3LDW(車線 逸脱/ふらつき運転警 報機能内蔵)	YEYE3LDWセットTR			
	YAZAC-eye3TLDW(車線 逸脱/ふらつき運転警 報機能内蔵)	YEYE3TLDWセットTR	自TDⅡ-25		
ワーテックス	XDR-55URG	XDR-55URG-B			
	XDR-66URG	XDR-66URG-B			
	XLDR-1001	XLDR-1001-B		※運転日報等作成のため別途 EXCEL(2007以降)要	

スマートフォン活用型ドライブレコーダー一覧

平成30年4月20日現在
(50音順)

※標準型ドライブレコーダーは、全日本トラック協会の助成対象ではありません。所属の都道府県トラック協会
で助成対象の場合がありますので、所属の各都道府県トラック協会にお問い合わせください。

機器メーカー名	機器名称	型式	備考
パイ・アール	Recorder[レコダ]	RCD-001	専用アプリケーション

一般社団法人 栃木県トラック協会 会長 殿

住 所
氏名又は名称
代表者氏名

㊞

平成30年度ドライブレコーダ機器等導入促進助成金交付請求書

平成30年度ドライブレコーダ機器導入促進助成金交付要綱第6条の規程に基づき、関係書類を添えて助成金の支払い請求をします。

1. 交付請求額 金 円

装置メーカー名		国への 助成申請	有 / 無
機器名称		型式	
導入機器	簡易型 標準型 運行管理連携型	スマートフォン活用型	(○印)
装着日	平成 年 月 日 ~ 月 日		
申請台数	台		
助成金内訳	全ト協(円/台)	円	
	栃ト協(円/台)	円	
合 計			円

*上限は1事業者あたり車載器及びスマートフォンのアプリケーション10台まで

2. 添付書類
- ①請求書及び領収証の写し ※リース又は割賦の場合は、契約書の写し
 - ②装着証明書の写し
 - ③装着した車両の車検証の写し
 - ※新車の場合、④見積書等の写し(対象機器名、金額の記載のある書類)

3. 振込先金融機関

金融機関	本・支店名
口座名	口座番号(普通・当座)
カガナ	

ご担当者名：

TEL：

FAX：

整理番号

H-